

(令和7年2月5日発表)

あさはたゆうすいち

麻機遊水地 初春の草原の風物詩 火入れの実施

◆ アピールポイント	- 伊豆や富士高原などでも初春に行われており、麻機遊水地では2016年より実施しています（2021年のみ中止）。 - 草地を活性化させる火入れを実験的に行います。 - 実験結果は、自然再生や地域活性化に向けた取り組みの検証資料とします。
◆ 日時・期間	令和7年2月9日（日）午前9時～12時 ※前々日（7日）午後4時頃までに実施を決定します。火災の危険を避けるため、当日に、「強風注意報」「異常乾燥注意報」等が発表された場合も中止します。 実施確認は協議会HP〔 https://asabata.org/ 〕をご覧ください。
◆ 場 所	麻機遊水地第3工区（葵区牛田）
◆ 内容など	- 火入れは草地表面の枯草を燃やし、古い草葉を除くことで新たな芽吹きを促し、灰が肥料となって草花の生育を助けるものです。 - 国立環境研究所 気候変動適応センター ^{にしひろしゅん} 西廣 淳 氏（麻機遊水地保全活用推進協議会 生態系分野専門委員）の指導のもと、ヨシやオギ、カヤの生い茂る麻機遊水地第3工区のうち、実験区域9,300㎡に火入れを行います。 - 実験後、火入れの有無・草刈りの有無で異なる条件となる箇所の植物の生育状況を比較検証し、効果的・効率的な植生管理手法確立のための資料とします。
◆ 主催など	「麻機遊水地保全活用推進協議会」は、県市が事務局を務め、周辺自治会や企業を始めとした様々な団体で構成されています。麻機遊水地の貴重な自然環境を保全するとともに、有効活用を図るため、平成28年（2016年）に設立されました。 - 延焼予防のため、千代田消防署のご協力をいただきます。

別紙資料 有 ~~—~~ 無

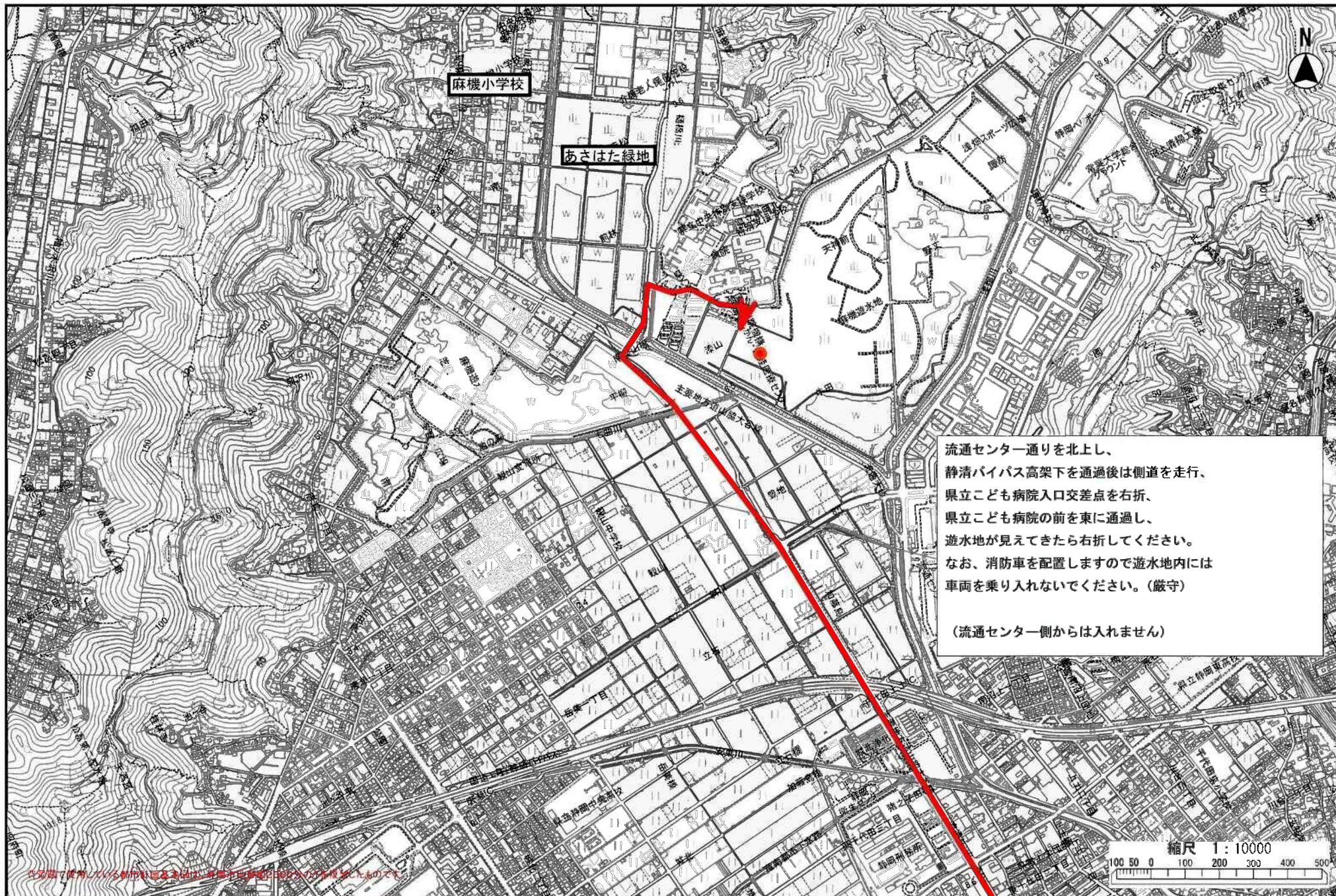
【問合せ】 緑地政策課 大規模公園係（静岡庁舎 7F）

担当 中島 杉山

電話 054-221-1251（平日）

090-7043-2244（土日）

ぜひ取材をお願いします



流通センター通りを北上し、
静清バイパス高架下を通過後は側道を走行、
県立こども病院入口交差点を右折、
県立こども病院の前を東に通過し、
遊水地が見えてきたら右折してください。
なお、消防車を配置しますので遊水地内には
車両を乗り入れないでください。(厳守)

(流通センター側からは入れません)

縮尺 1:10000
100 50 0 100 200 300 400 500